

中部事業所

4月から、訪問介護・障害福祉で特定事業所加算Ⅱを取得することができました。算定条件の1つである『サ責・ヘルパー間の情報伝達』をクリアするためのシステムを利用しています。利用当初は操作方法に慣れるまでヘルパーもサ責も苦労していましたが、活動後の報告でご利用者さまの状態が担当ヘルパー全員に伝わるようになり、情報の共有がしやすくなりました。「入力が大変そう」などの意見もありましたが、今まで以上に細かい視点での連絡をもらえるようになり、スタッフも助かっています。新しく2名の事務員さんと1名のコーディネーターが加わり、新体制になった中部事業所です。ヘルパーさんとスタッフの協力により良い事業所に発展できればと思っています。

おでかけデイサービス夢コープいた

新緑の美しい季節になりました。伊太の里は「サトザクラ」が満開で見頃です。生垣のドウダンツツジもスズランのような可愛らしい白い花をつけはじめ、ご利用者を迎えてくれています。折り紙でバラの花を作りました。お茶の時間も忘れるほど夢中になって何本も作り、うれしそうに持ち帰りました。



定例理事会 4月20日(金) 議決事項

- ①2018年度通常総会議案 第2号議案
- ②総会への申し送り事項承認

決算理事会 4月27日(金) 議決事項

- ①2018年度通常総会議案 第1号議案

3月度活動結果報告

ヘルパー会員数	480名	実働数	416名
事業	活動時間数		
くらしの助け合い	3491.75 時間		
介護保険	6498.25 時間		
障害福祉サービス	1727.00 時間		
居宅介護支援	要介護 474名	総合事業・予防支援 212名	
施設名	開所日数	当月利用者数	利用者数/1日
どうぞの家	27日	19名	7.04名
夢コープふじ	27日	16名	7.22名
夢コープいた	22日	33名	9.00名

広報後記

いざという時のために……
車を新車にしたついでにドライブレコーダーを付けました。カー用品専門店で1万円弱で購入。取り付け無料です。300万画素ですが、LED対応ではないので信号の色の見分けがつかない場合もあります。もっと高価なものだと、画素数も多く、LED対応、エンジンを切っても振動で録画できる、などの利点があるようです。でも付けたから無事故である保証はありません。これが役に立つことが起こらないような運転を心がけたいです。

N.A



録画中

2018年5月

寒暖の差が大きい季節です。ご利用者宅の環境は様々ですので、それに合わせたヘルパー自身の準備にも工夫をこらして下さっていることと思います。

さて、先日毎日新聞の医療プレミアというサイトにこんな記事を見つけました。記事を書かれている方は相模原市で在宅医療専門のみその生活支援クリニックを開設されている小野沢滋医師です。

「足、痛いんですね。かわいそうに……」。つぶやくような声のほうを見ると、リウマチで変形した高齢女性の足をいとおしそうにさすりながら、足浴をしている若いヘルパーさんの姿がありました。日の光が窓から差し込んでいて、ヘルパーさんの姿が逆光になり、シルエットが美しく浮かび上がっています。その姿に神々しさを感じました。

高齢女性は非常に要求の多い方で、家族も困っていたのですが、ヘルパーさんは彼女に本当に優しく接しており、キリスト教徒でもないのに、私の頭の中に自然に「マリア様みたいだ」という言葉が浮かんだほどでした。

その時から私は、医師は人の健康を守るが、介護職員は人の尊厳を守っているのだと考えるようになりました。人が人としてあるために、彼らは自分の人生をかけて尊厳を守っているのだと。(略)

私はこれを読んだ時に、「夢コープのヘルパーさん」が重なりました。(買いかぶりすぎでしょうか。) その人らしい生活の自立支援の第一は尊厳を守ること。時間に追われる仕事ですが、だからこそ心の底からご利用者を大事に思う気持ちを忘れたくないものです。

副理事長 杉井初世

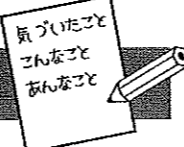
2018年度ヘルパーミーティング

毎年、ヘルパーミーティングでの研修内容は、訪問介護管理者会で検討して決定しています。今年度は介護保険改正の方向性に合わせた内容になっています。

- ◎今後求められる「介護職の役割」
- ◎私たちの行う「自立支援」を考える
- ◎できることをしなくなることで機能低下となる「廃用症候群」と最近聞かれるようになった「フレイル」とは
- ◎今年1年かけての努力目標となっている「ひやりハツとと事故防止」

いずれも、介護職として重要な内容であり、私たちの仕事を見つめなおす機会となると思います。事業所では、参加しやすいように回数を増やしたり、時間を変えて開催したり工夫をしていますので、開催日時が決まったらご自身の都合の調整をお願いします。

ひやりハツと報告が変わって ~気づきがたくさん~



ひやりハツとのタイトルや書式を変更した結果、ご利用者の様子や周囲の状況をよく観察して報告されるようになりました。実際に各事業所に報告されたものの中からいくつかとり上げてみました。

95才の利用者さん、ヘルパーから教えてもらった折り紙のコマを作り始めたら、顔色も良くなり、食欲も出てきて血圧も下がってきました。無心になって作業することでストレス発散できて精神的に安定したようです。

浴槽が小さくて深いため、お湯の中に沈めるイスを使っているが、そのイスに一度立って出入りしている。手すりがないし、足元も狭いためとても不安定な動きになってしまう。



食器棚の高い所に納めてある容器を取るのに、ヘルパーに椅子を持ってこさせ自分で椅子に乗り容器を取った。足先、指先はあまり力が入らないようでヘルパーが取ると伝えたが自分で出来ると確信があるようで口出し出来ない。転倒したらどうしようとドキドキした。

掃除機かけをしている時に時々呼ばれたり、他の作業をすることがある。その時はコードに引っかかることが無いよう必ず隅にコードと掃除機をよけてその場を離れるようにしている。

事業所では、報告を受けてコーディネーター・サガケケアマネジャーやご家族・ご利用者に相談し、事故防止や改善に繋がったケースもあります。今後も継続して調整しなければならないケースもあります。また次回に詳しく載せたいと思います。

居室、台所に物が雑然と置かれてあり、杖歩行時につまづいたりしないか心配です。

お話しの中からトイレトペーパーの買い置きを2階に置いていると分かった。今日、トイレに入った時ペーパーがなくて足の痛みがいつもよりあるが2階へ行きペーパーを階下へ投げて落として降りてきた。「1階には置いておくところがない」と言う。お宅は十分広いので、消耗品のストックなど1階に置いた方が良いと思った。

掃除をする時にイスから立ち上がりどいてくれようとするのですが、よろけそうなので危なっかしい。次回から座ったままでいいですよ、と促そうと思います。

腰の曲がったご利用者が「廊下から身を乗り出して外の物干しに洗濯を干している」と話していたので心配になった。

腰の曲がったご利用者が入浴時、寒いから浴槽に浸かったまま頭を洗い場に出して洗髪して欲しいと希望。バランスを崩すこともある方なので不安。

総会に出席しましょう

今年度の夢コープの方針を決める大切な場です。是非出席しましょう。やむを得ず欠席する場合は書面議決書または委任状を期限までに提出してください。万が一、総会議案書が5月12日(土)までに届かない時は本部へ連絡してください。会場は静岡県教育会館4階大会議室です。議案書に地図を同封します。また総会終了後に勤続25年のヘルパー会員の表彰をします。

広報委員退任に寄せて

広報委員の長房さんと浦山さんがこの度退任されることとなりました。長い間毎月のニュース作成に真摯に取り組み、夢コープを支えてくださって本当にありがとうございました。

ライター(手書きだったためか、原稿を紙面に書き写す仕事をする人をこう呼んでいました)として夢コープニュースに関わったのは、2003年10月号からでした。

まだ本部が静岡駅南にあったころ、下書きができたので夜「どなたもいらっしやらないでしょうが…」と添え書きをして本部にファックスしました。すると「いますよ～」の文字と似顔絵が返送されてきました。こんな時間に自分と同じように夢コープの仕事をしている人がいる、このことは委員を続けていく上で大きな励みになりました。他にも広報委員に誘ってくれた浦山さんをはじめ、多くの方々に支えられてきました。共にある、そこに居続けるということは利用者とヘルパーの関係だけでなく、ヘルパー同士にも当てはまるような気がします。

これからは後任の委員さんたちをヘルパーの皆さんと共に応援していきたいと思っています。

15年間ありがとうございました。

長房明美

私が夢コープに入会した1995年頃は、介護保険が始まるのを控え、国や県など福祉人材・ヘルパー人材を育てるのに力を入れていた時代でした。まだ夢コープもくらしの助け合いのみで事業所はなく、コーディネーターとヘルパーのつながりは電話一本と心細い限りでした。仕事も少なかったのでせっせとあちこちで開かれる福祉の研修に参加し、勉強に努めました。そして、毎月届く夢コープニュースで東部・静岡・中部・西部の各地区の活動の様子や介護知識などを読んで見聞を広げ共有することができ、とても参考になりました。その後開かれるようになったヘルパー会ではみんなとても熱心で学びたいことだらけでした。私達をつないでくれたのが夢コープニュースだったように思います。

ありがたいことに今は活動も増えて忙しくなりましたが、よりよいサービスをするためにも時間を作って夢コープニュースを読んで活用して欲しいと思います。

浦山和子